

(様式1)

2022年11月29日

鶴岡市長 殿

住所 東京都港区六本木六丁目2番31号
六本木ヒルズノースタワー15階
氏名 ジャパン・リニューアブル・エナジー株式会社
代表取締役 中川隆久

風力発電事業の実施に係る事前協議届出書

風況調査に先立ち、下記のとおり（仮称）鶴岡加茂風力発電事業を計画したので、関係書類を添えて届け出ます。

記

1	事業の名称	(仮称) 鶴岡加茂風力発電事業
2	事業主体	ジャパン・リニューアブル・エナジー株式会社
3	事業予定地	山形県鶴岡市加茂地区周辺
4	敷地面積 (㎡)	検討中
5	事業規模 (kw)	33,600kw
6	運転開始予定時期	2029年 1月 (20年間)
7	担当者連絡先	(職氏名) 事業開発本部 開発第1部 開発第2チーム 河野 翔太 (TEL) 03-6455-4900 (E-mail) skono@jre.co.jp
8	関係書類	<input type="checkbox"/> 事業計画の概要 (会社概要、事業内容、スケジュール等)





(仮称) 鶴岡加茂風力発電事業 事業計画概要

2022年11月吉日

ジャパン・リニューアブル・エナジー株式会社

目次

1. 会社紹介
2. 風況観測調査について
3. (仮称)鶴岡加茂風力発電所 事業計画概要について
4. 想定スケジュール（予定）

1. 会社紹介



私たちは再生可能エネルギーの開発を通じ、
幸福で持続可能な社会創りをリードしていきます。

化石燃料による発電に伴う温室効果ガスの排出がもたらす地球温暖化への対策、および、いずれ枯渇する化石燃料の代替エネルギー源として、再生可能エネルギーの普及拡大が望まれています。

私たちは、変化する事業環境に柔軟に対応しながら、その先にある時代の要請やニーズを的確に汲み取り、再生可能エネルギーによる真に安定的かつ経済的な電力供給を行い、業界のリーディングカンパニーを目指します。

私たちは、常に地域社会との共生を考えながら、自らが再生可能エネルギーの開発から電力供給に至るまで一貫して携わり、自らが長期に亘って発電所の保有、運営を続けることにより、次の世代が幸福で安定した生活を営める持続可能な社会創りに挑戦していきます。

会社概要



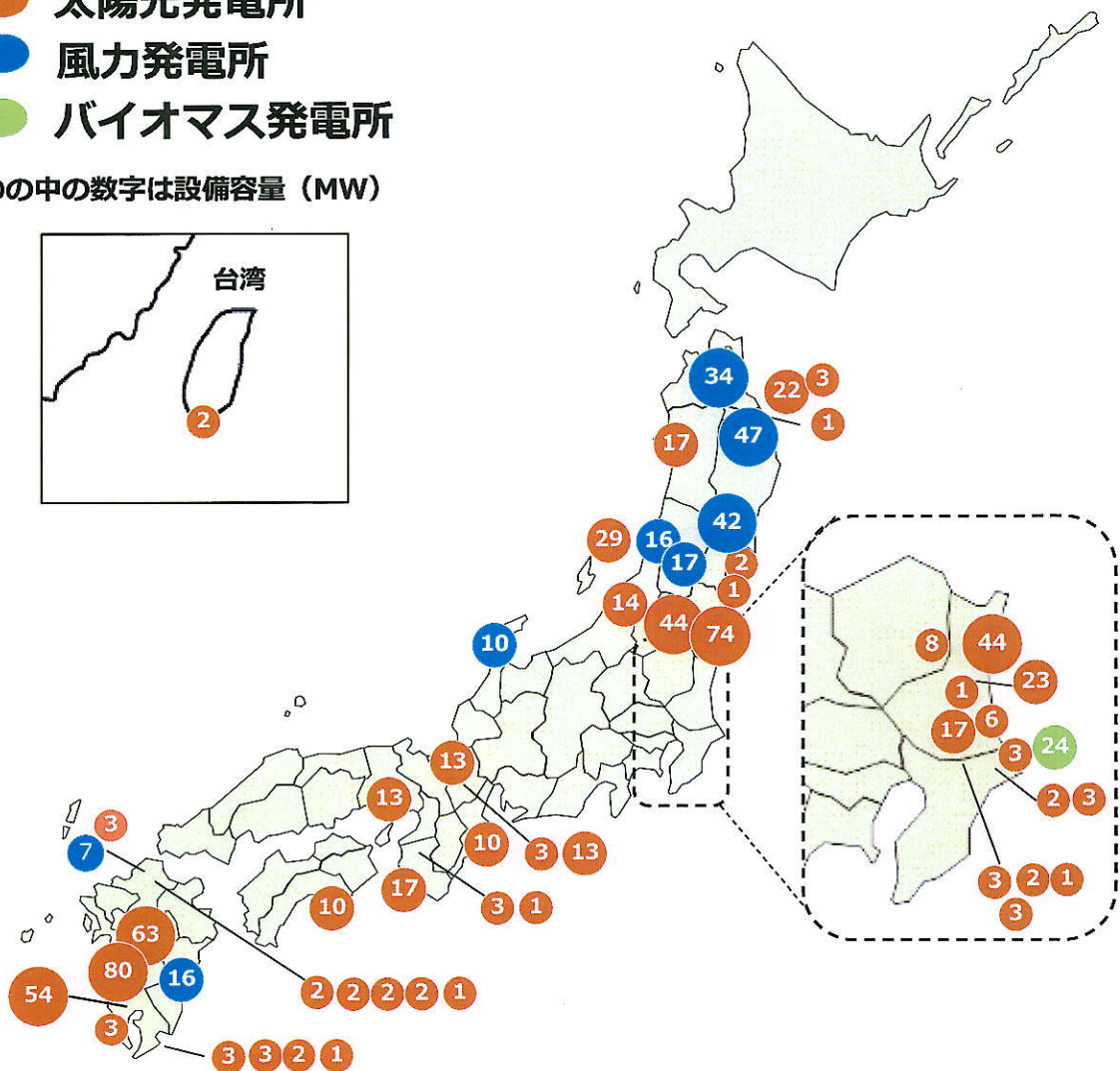
© 2022 Japan Renewable Energy Corporation

会社名	ジャパン・リニューアブル・エナジー株式会社 Japan Renewable Energy Corporation (JRE)
所在地	東京都港区六本木6-2-31 六本木ヒルズノースタワー
HP	https://www.jre.co.jp/
設立	2012年8月20日
資本金等	400億円
主要株主	ENEOS株式会社
従業員数	242名 (JRE単体)、436名 (連結) [2022年5月末現在]
代表取締役	社 長 竹内一弘 / 副社長 中川隆久
事業内容	発電プラント (風力、太陽光、バイオマスその他自然エネルギー発電) に関する事前調査、計画、設計、関連資材調達及び販売、土木工事、電気工事、建設、運転、保守点検事業並びに売電事業
子会社	JREオペレーションズ株式会社 (発電プラントの運転及び保守点検事業) JREトレーディング株式会社 (再エネ電力の小売及びトレーディング事業) エコグリーンホールディングス株式会社 (木質バイオマス再資源化事業)

建設中・運転中発電所

- 太陽光発電所
- 風力発電所
- バイオマス発電所

○の中の数字は設備容量 (MW)



運転中

	発電所 件数	設備容量 (MW)
太陽光 発電所	46	424
風 力 発電所	6	99
バイオマス 発電所	1	24
合計	53	547

建設中

	発電所 件数	設備容量 (MW)
太陽光 発電所	3	197
風 力 発電所	4	134
合計	7	331

2022年5月1日現在

建設中・運転中発電所

主な運転中発電所

七戸十和田 (33.6MW)



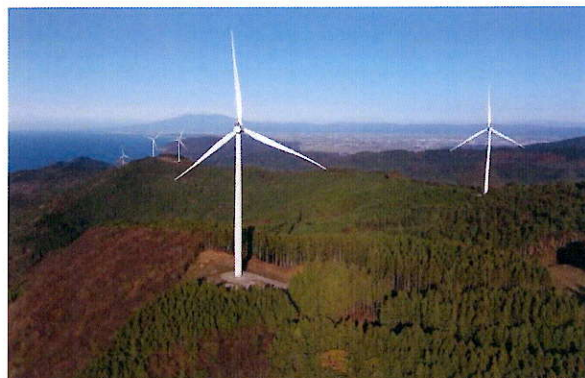
酒田 (16.0MW)



酒田港 (28.5MW)



八森山(17.0MW)



中九州 (16.0MW)

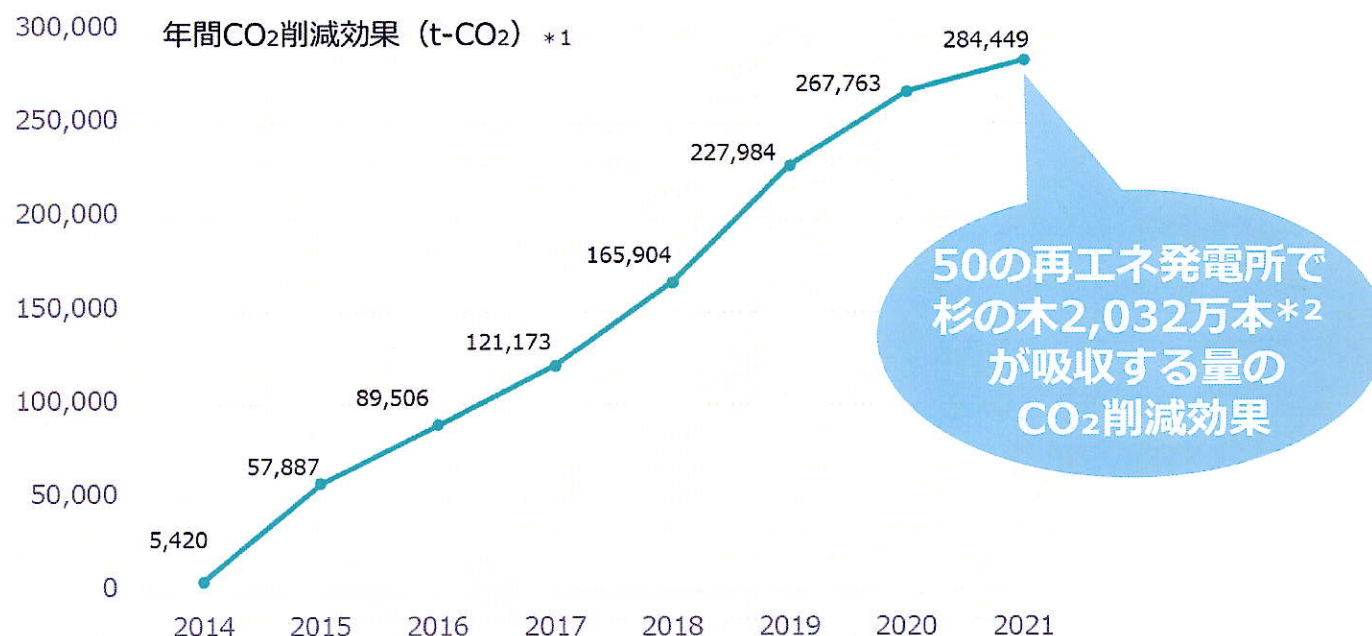


響灘 (9.6MW※太陽光と風力の合計)



地域と社会への貢献

当社は再生可能エネルギーの開発・運営を通じて、地域社会の発展に貢献し、エネルギー自給、地球温暖化という社会的課題の解決に取り組んでいきます。



*1 「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づく電気事業者ごとの排出係数（各年の12月末時点の最新のもの）にて算定

*2 杉の木 1 本が年間で平均 14 kg の CO₂を吸収するとして算出



「持続可能な開発目標 (SDGs)」の目標7、目標13と同じゴールを目指し、事業を推進しています。

地域と社会への貢献

- 林道を整備し地域の森林管理のため、また緊急時の避難経路として利用いただく
- 発電所の見学会、再生可能エネルギーについての授業
- エネルギーに関するセミナーなどでの役員・社員の登壇、講演
- 国際NGOに所属する大学生と地元高校生とのワークショップ実施
- 各地での清掃活動や祭事への参加、災害復旧のボランティア参加

見学会・出張授業・ワークショップ



地域イベントへの参加

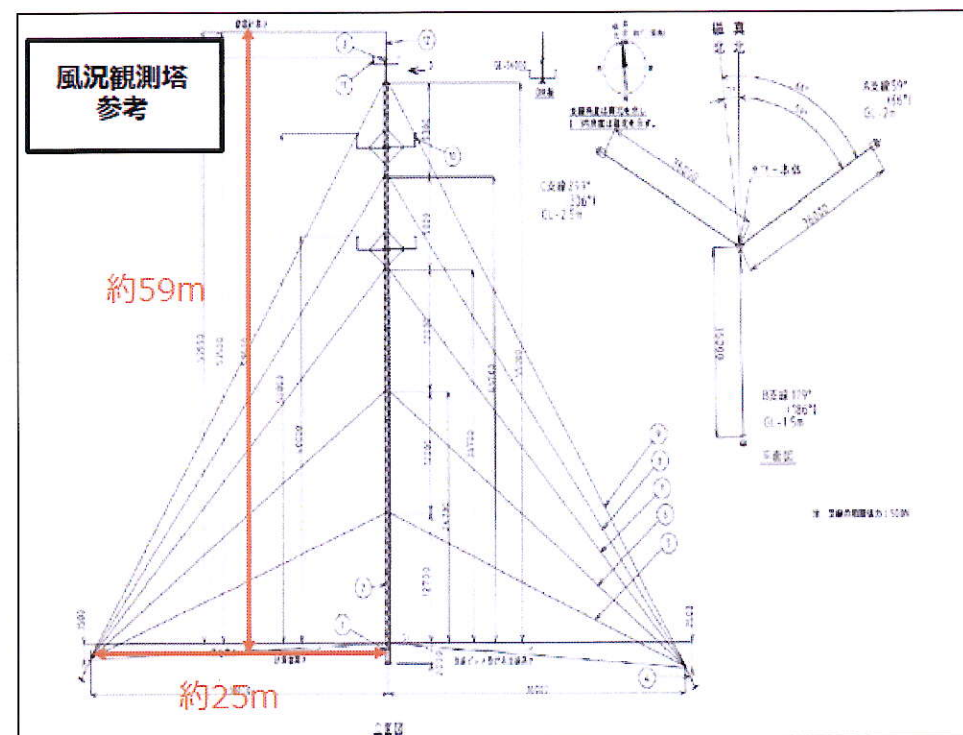
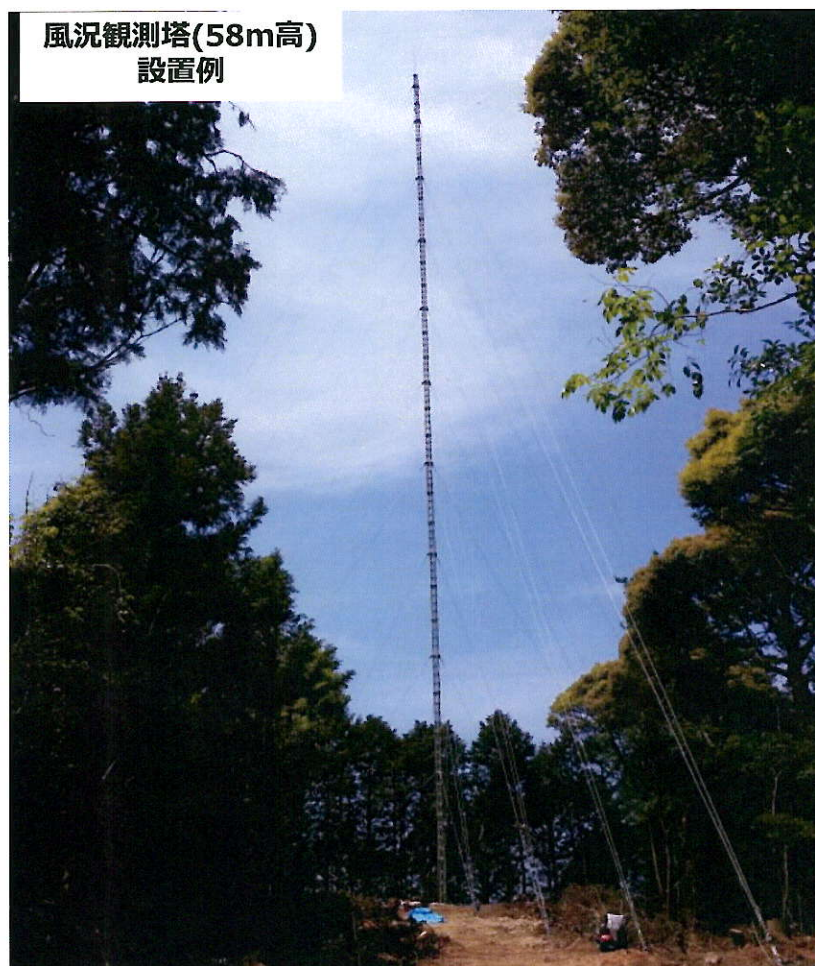


上記以外にも、地域のみなさまからもご意見をいただき、地域の発展に貢献できるような計画を作っていければと考えております

2. 風況観測調査について

2. 風況観測調査について

事業の初期検討段階として、住民の方へのご説明と並行して、この場所が風力発電に適するか判断するために風況観測塔による調査を最低1年は実施いたします。



3. (仮称)鶴岡加茂風力発電所 事業計画概要について

3-1. (仮称) 加茂風力発電事業 事業概要

- ◆ 事業予定地：鶴岡市の加茂地区周辺
- ◆ 発電容量：最大約40MW、風力発電機を最大8基程度設置（予定）
- ◆ 発電所運転期間：20年間（予定）
- ◆ 売電先：全発電量を東北電力ネットワーク(株)へ供給（予定）



出典：国土地理院地図 <https://www.gsi.go.jp/LAW/2930-meizi.html>

※事業区域は現時点での想定区域となります。今後様々な調査を行い、結果を踏まえ変更修正していく予定です。

3-2. 近隣の弊社風力発電事業との位置関係



近隣では鶴岡市の八森山にて風力発電所の運営、三瀬矢引にて風力発電所の検討を進めております。

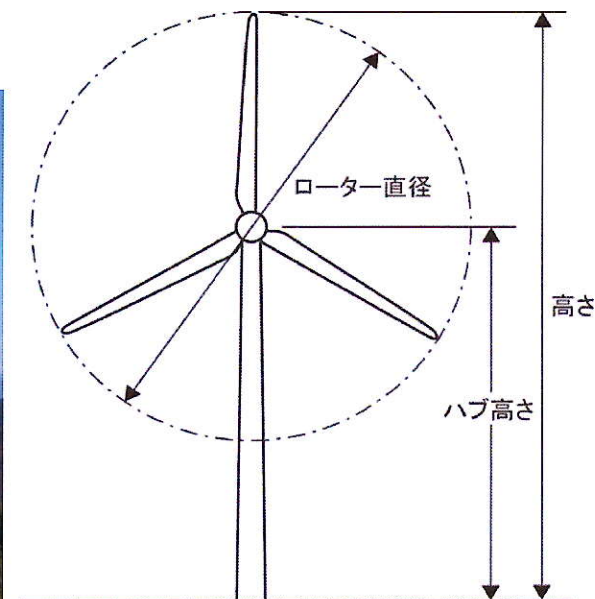
JRE鶴岡八森山風力発電所(5基運転中)

事業概要	
名称	JRE鶴岡八森山風力発電所
事業者	合同会社JRE鶴岡八森山
開発/建設/運転開始日	検討開始：2014年 建設開始：2019年4月 運転開始：2021年11月
風力発電機	メーカー：Siemens Gamesa Renewable Energy 風車出力：3.4 MW×5基 (合計17MW)

3-3. 想定風車について

現行でメーカーからの供給可能かつ、法規制に適合可能な風車として4~6MW機の風車を想定しております

参考：山岳地での風車設置のイメージ (JRE八森山風力発電所)

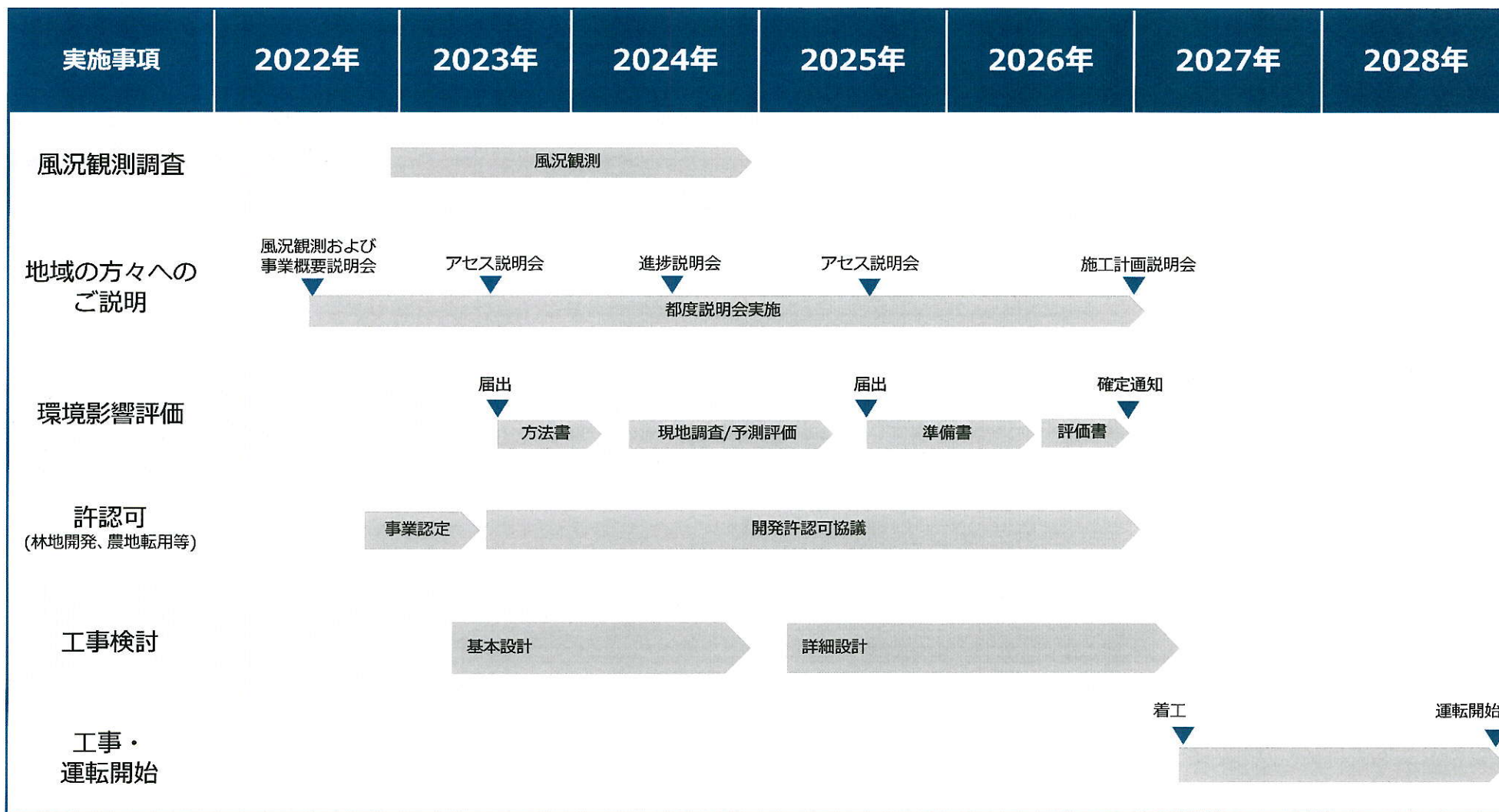


	諸元
定格出力	4,200~6,100kW
ブレード枚数	3枚
ローター直径	約117~136m
ハブ高さ	約84~112m
高さ	約143~182m

風力発電機の概要 (4~6MW機)

※ 今後の詳細な検討により、風車の単基容量、メーカー等を決定していきます

4.事業の想定全体スケジュール(予定)



※上記スケジュールは現時点での予定となります。今後は検討状況により変更となる可能性があります。

ジャパン・リニューアブル・エナジー株式会社

《本資料取り扱い上のご注意》

- ・本資料は、ジャパン・リニューアブル・エナジー株式会社（「以下、弊社」）が作成したものです。
- ・本資料は、現時点の計画に基づき作成されたものであり、今後の調査、検討の結果修正することがございます。
- ・本資料の著作権は弊社に帰属しておりますので、その方法・目的を問わず弊社に無断で複製、配布等されないようお願い申し上げます。